

## 第14回（令和5(2023)年度）日本学術振興会 育志賞 提出書類（様式1～4）の記入要領

### 【共通事項】

- ・日本語で記入してください。様式2-⑩及び様式3、様式4は英語での記入も可能です。
- ・カラー可。
- ・様式は加工しないでください。頁の追加・削除等はできません。
- ・本会が指定した書類以外のものを添付することはできません。また、新たに用紙を加えることもできません。
- ・推薦にあたっては、令和5(2023)年4月20日に公開予定の「第14回（令和5(2023)年度）育志賞 電子申請システム入力マニュアル」及び「Q&A」（[https://www.jsps.go.jp/j-ikushi-prize/ikushi\\_qa.html](https://www.jsps.go.jp/j-ikushi-prize/ikushi_qa.html)）を必ず参照してください。
- ・電子申請システム上では、日本語・英語（アルファベット）以外の言語や特殊文字は、入力できません。氏名・固有名詞等、特殊文字等が含まれる場合は、カタカナまたはアルファベットで入力した上で、正しい文字を事務局宛にメールでご連絡ください。

### 【様式1 記入方法】

#### 1. 「機関長名」

電子申請システム上の機関情報入力において、該当項目に入力された情報が様式1に反映されます。なお、「推薦機関名」は、ログインIDに基づき、自動的に表示されます。

#### 2. 「戸籍名」

電子申請システム該当項目に候補者の戸籍名を記入してください。（姓と名の間を1文字分あけてください。）また、本項目以外の候補者氏名記入欄に関しては、様式2③氏名と一致させたものを記入してください。（下記【様式2 記入方法】の「2. ③氏名」を参照してください。）

#### 3. 「推薦書に関する連絡担当者・連絡先」

電子申請システム上の機関情報入力において、該当項目に入力された情報が様式1に反映されます。

なお、受賞候補者本人が連絡担当者（事務担当者）となることはできません。大学又は学協会の事務担当者等としてください。

### 【様式2 記入方法】

#### 1. 「①系別」

候補者の所属研究科等にかかわらず、研究内容に最も合致すると思われる系を一つ選択してください。（大学長推薦において、3系各2名までの枠の他に分野を問わずもう2名までを推薦する場合は、「4. 分野を問わないもの」を選択してください。）

なお、3系及び分野を問わずの各カテゴリにおいて、候補者が男性のみの場合の推薦数上限は各1名までとなりますのでご留意ください。詳細は「日本学術振興会 育志賞に関するQ&A」Q2-9をご参照ください。

2. 「②専門分野」

候補者が現在専門としている分野を簡潔に記入してください。

3. 「③氏名」

候補者の氏名を記入してください。研究上、通称名（旧姓等）を使用している場合は、それを用いることができます。

氏名は漢字等により記入し、ローマ字表記及びフリガナを併記してください。ローマ字表記の姓は全て大文字としてください。

記入例：ローマ字 姓 GAKUSHIN 名 Hanako  
カタカナ 姓 ガクシン 名 ハナコ  
氏名 姓 学振 名 花子

外国人の場合も姓・名の順で記入し、姓は全て大文字としてください。漢字で記入できない場合は、姓名はカタカナで記入してください。ミドルネームは「名」の欄にイニシャル（アルファベット）のみを記入してください。

記入例：ローマ字 姓 NEWTON 名 S. Isaac  
カタカナ 姓 ニュートン 名 S. アイザック  
氏名 姓 ニュートン 名 S. アイザック

4. 「④性別」

該当する性別を選択してください。

5. 「⑤国籍」

該当するものを記入してください。デフォルトで日本と表示するように設定されていますので、外国籍の場合は修正してください。

6. 「⑥生年月日」

西暦で記入してください。また、月日は選択してください。年齢は自動計算により表示されます。

7. 「⑦学歴」

学部の卒業年月及び修士課程（博士前期課程を含みます。）の修了年月を記入してください。また、所属研究科及び専攻も記入してください。

8. 「⑧博士の状況」

令和5(2023)年5月1日現在に所属する大学院博士（後期）課程に係る内容を記入してください。複数の博士（後期）課程に在学したことがある場合や、学位を取得している場合は、今回の推薦に関するものを記入し、「博士に係る学歴の特記事項」欄に「有」と記入した上で、「博士の追記事項」欄に、他の在学した博士課程の状況や学位取得状況について記入してください。

(1) 入学年月

- ・博士（後期）課程に入学又は編入学した年月を記入してください。
- ・5年制大学院に在学の場合は、博士（後期）課程入学に該当する進学年月を記入の上、「進学」としてください。

- ・「3年次編入学」の場合は、その年月を記入の上、「編入学」としてください。  
※ここでの「3年次編入学」は、修士課程修了者が5年一貫制博士課程の3年次に編入学することを指します。それ以外の変則的な編入学に該当する場合には、「博士に係る学歴の特記事項」欄に「有」と記入し、「博士の追記事項」欄に具体的に記入してください。

(2) 大学院名

- ・所属の大学院名を記入してください。

(3) 研究科名

- ・所属の研究科名を記入してください。

(4) 専攻名

- ・所属の専攻名を記入してください。

(5) 課程種別

- ・次のいずれかを選択してください。

「博士課程（3年制）」・・・区分制博士課程の後期課程、後期課程のみの博士課程

「博士課程（5年一貫制）」・・・5年一貫制博士課程

「博士課程（医・歯・薬・獣医学系4年制）」・・・博士(医学)、博士(歯学)、博士(獣医学)、博士(薬学)等を授与する4年制の博士課程

なお、専門職学位課程は、博士課程には含まれません。

(6) 休学期間合計

- ・休学期間がある場合、休学期間の合計を記入してください。なお、修士課程（博士前期課程含む）在学中の休学分は算入しないでください。

(7) 2023年5月時点における在学年次

- ・博士（後期）課程入学時点から起算した在学年次を選択してください。
- ・休学中の場合は「休学中」を選択してください。

(8) 博士に係る学歴の特記事項（任意）

- ・博士について下記のような特記事項がある場合は、この欄に「有」と記入した上で、「博士の追記事項」欄に具体的に記入してください。特記事項がない場合、入力は不要です。

特記事項の例：転入学・再入学・短縮修了・長期履修・複数の博士取得 等

(9) 博士の追記事項

- ・「博士に係る学歴の特記事項」欄に「有」と記入した上で、詳細を本欄に具体的に記入してください。

9. 「⑨研究・職歴等」

現在までに職歴等がある候補者は、その旨記入してください。日本学術振興会特別研究員等各種フェローシップの採用歴もこの欄に記入してください。

例) 2021年4月～2023年3月 日本学術振興会特別研究員-DC2

10. 「⑩博士課程の研究テーマ（和文・英訳）」

博士（後期）課程の研究テーマについて、上段に和文（全角40字以内。記号、数字等もすべて1字として数えます。）、下段にその英訳を記入してください。化学記号、略号はできる限り避けてください。

#### 1 1. 「推薦機関」、「機関長名」

電子申請システム上の機関情報入力において、該当項目に入力された情報が様式2に反映されます。また、「推薦機関名」は、ログインIDに基づき、自動的に表示されます。

「機関長名」への署名又は職印の押印は不要です。ただし、推薦機関の規程等により押印が必要とされる場合は、押印を妨げません。

なお、推薦者は原則として推薦理由書作成者を兼ねることはできません。

#### 1 2. 「推薦理由書作成者」

候補者の研究業績及び推薦書の妥当性に関し、様式3-①及び3-②を作成する者です（2名必要です）。様式3-①については所属研究科の担当指導教員とし、様式3-②については候補者の研究をよく理解している研究者とします。

なお、推薦理由書作成者は、推薦者又は候補者と同一人物であってはなりません。ただし、推薦者が所属研究科の担当指導教員である場合には、様式3-①のみ作成が可能です。

#### 1 3. 「①推薦理由」

研究内容のみならず研究に関連する多様な視点を含めて、候補者を推薦する理由を、**推薦機関（大学又は学術団体）における候補者の活動状況を踏まえ、推薦者（大学長又は学会長）の立場から独自の観点で**、記載してください。また、休学中の者を推薦する際に、その特別な事情がある場合は、この欄に記載することができます。

字数の制限はありませんが、様式に収まるよう記入してください。なお、専門用語の使用は極力避け、専門外の者でも理解しやすい内容となるような記述が望ましいです。

#### 1 4. 「【候補者氏名】」

各ページの「【候補者氏名】」欄に、「③氏名」に記入した候補者の氏名を記入してください。

### 【様式3記入方法】

#### 1. 推薦理由書作成者

様式2に記載された「推薦理由書作成者A」が様式3-①を、「推薦理由書作成者B」が様式3-②を作成してください。（上記【様式2記入方法】の「1 2. 推薦理由書作成者」を参照してください。）

#### 2. 「署名」

署名については自署または電子画像による署名としてください。自署の場合、署名された様式をスキャンして提出してください。

なお、推薦理由書作成者が日本語を解さない場合、様式3-①及び様式3-②は、それぞれ英語版のForm 3-1及びForm 3-2に代えることができます。

#### 3. 「【候補者氏名】」

各ページの「【候補者氏名】」欄に、「③氏名」に記入した候補者の氏名を記入してください。

#### 【様式4記入方法】

1. 「研究の概要等」

様式内の記載方法を参照してください。なお、様式内にある記載方法に関する記述の枠は削除しないでください。

2. 「【候補者氏名】」

各ページの「【候補者氏名】」欄に、様式2「③氏名」に記入した候補者の氏名を記入してください。